

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書 ✓

(自 令和4年 6月 1日 至 令和5年 5月31日) ✓

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人 おおしろ小児科 ✓

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☒ その他③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄
の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 山口県周南市大字徳山 4 1 8 6 番地 1 ✓

(3) 設立認可年月日 平成 8年 2月 23日 ✓

(4) 設立登記年月日 平成 8年 3月 8日 ✓

(5) 役員及び評議員 省略

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第42条の指定
管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数	
診療所	おおしろ小児科 ✓	山口県周南市大字徳山 4 1 8 6 番地 1	一般病床	無床
			療養病床	無床
			[医療保険	無床]
			[介護保険	無床]

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設について
は、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床の
それぞれについて内訳を[]書で記載すること。3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載
すること。

(2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)

該当なし

- (3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

該当なし

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和4年 7月27日 令和3年度決算の決定 ✓

法人名 医療法人 おおしろ小児科
所在地 山口県周南市大字徳山 4 1 8 6 番地 1

※医療法人整理番号

財 産 目 録
(令和 5 年 5 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	172,655 千円
2. 負 債 額	115,016 千円
3. 純 資 産 額	57,639 千円

(内 訳)		(単位：千円)
区 分		金 額
A 流 動 資 産		79,583
B 固 定 資 産		93,072
C 資 産 合 計 (A + B)		172,655
D 負 債 合 計		115,016
E 純 資 産 (C - D)		57,639

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。			
土 地	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))		
建 物	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))		

様式 3 - 2

法人名 医療法人 おおしろ小児科
所在地 山口県周南市大字徳山 4 1 8 6 番地 1

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表
(令和 5 年 5 月 3 1 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	✓ 79,583	I 流 動 負 債	✓ 29,685
II 固 定 資 産	✓ 93,072	II 固 定 負 債	✓ 85,331
1 有 形 固 定 資 産	- 10,077	(うち医療機関債)	0
2 無 形 固 定 資 産	0	負 債 合 計	✓ 115,016
3 そ の 他 の 資 産	✓ 82,995	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)	0	科 目	金 額
		I 出 資 金	✓ 10,000
		II 利 益 剰 余 金	✓ 47,639
		III 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
		純 資 産 合 計	✓ 57,639
資 産 合 計	✓ 172,655	負 債 ・ 純 資 産 合 計	✓ 172,655

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式 4－2

法人名 医療法人 おおしろ小児科 ✓
所在地 山口県周南市大字徳山 4 1 8 6 番地 1

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書 ✓
(自 令和 4 年 6 月 1 日 至 令和 5 年 5 月 3 1 日) ✓

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	183,974 ✓
2 事業費用	146,475 ✓
本来業務事業利益	37,498 ✓
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業利益	37,498 ✓
II 事業外収益	1,067 ✓
III 事業外費用	870 ✓
経常利益	37,695 ✓
IV 特別利益	120 ✓
V 特別損失	0
税引前当期純利益	37,815 ✓
法人税等	6,397 ✓
当期純利益	31,417 ✓

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式6

監 事 監 査 報 告 書 ✓

医療法人おおしろ小児科 ✓

理事長 大城 研二 殿

私（注1）は、医療法人おおしろ小児科の令和4会計年度（令和4年6月1日から令和5年5月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 5 年 7月25日

医療法人おおしろ小児科

監事 神田 忠二郎

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。